

授業概要（シラバス）の例を下記のとおり示します。これはあくまで一つの例ですので、各教育機関により様式が異なります。授業概要（シラバス）に相当する様式が不明な場合は、所属学校の事務室へお問い合わせください。

なお、授業概要（シラバス）により次の事項が確認できない場合は、必ず他の確認できる資料を併せて提出してください。提出がされない場合、出願資格の審査ができないため審査の対象外となりますので、注意してください。

- ・ 授業形態（実習又は演習であること。）が明記されていること。
- ・ 総授業時間数が確認できる具体的な情報が明記されていること。
- ・ 授業内容について詳しく記載されていること。

（例）

授業概要（シラバス）

対応番号 6

基本情報

担当教員	〇〇〇〇
授業科目名	英語 L.L.I
開講時期	令和2年度第1学期
開講時限	月曜1限(8:50-10:20)
教室	〇〇〇講義室
授業形態	実習
授業回数	15回
単位数	1単位

詳細情報

授業の目的	英米の大学で行なわれている講義の理解力を身につけること。
授業計画	テキストに沿って、経済学、社会学、心理学、芸術などについての講義を聴き、ノート・テイキングなどのスキルを磨きます。 1回目～3回目 〇〇 4回目～6回目 〇〇 7回目～9回目 〇〇 10回目～14回目 〇〇 15回目 〇〇
教科書	△△△△
参考文献	□□□□
成績評価	期末試験〇%、小テスト〇%、平常点〇%